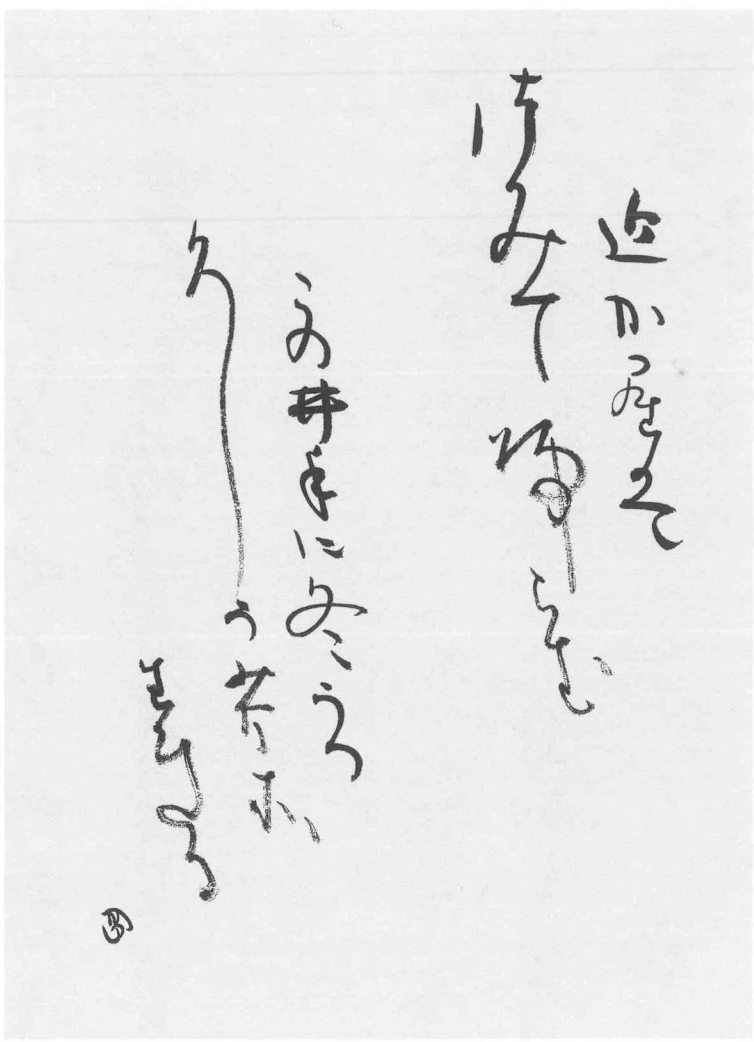


しもおくがをこおらす (霜が降って屋根瓦がこおる)

12 月 末 日 締 切



近からばつみて帰らむこの井手に冬うつくしう芹ぞ生ひたる (牧水)
 (纏) (盤) (徒) (冬) (所) (冬)

〔一般部〕 条幅部 参考

大場 大幹 書



東風吹江水、花開照顔色、相思人未帰、日暮隄上立。

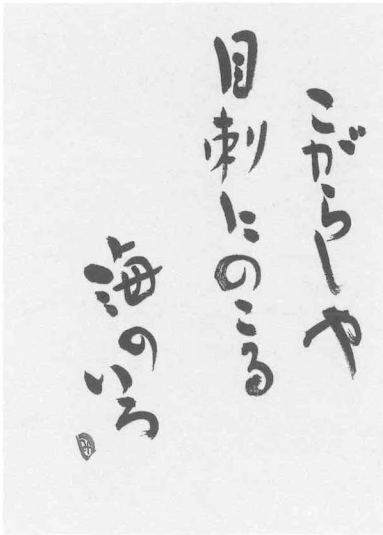
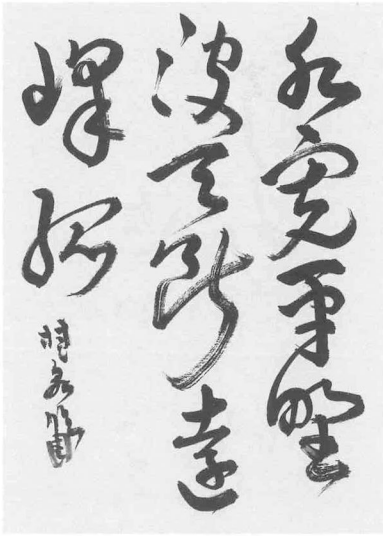
(とうふうこうすいをふきはなひらいてがんしよくをてらす
あいおもえどもひといまだかえらずにちぼていじょうにたつ)

役員参考

黒田 桂泉 臨

新調 和体

片倉 道子 書



王鐸草書帖

(芥川竜之助)

〔学生部〕
中学部課題

川端 敏江 書

地熱
発電

小学中級部課題

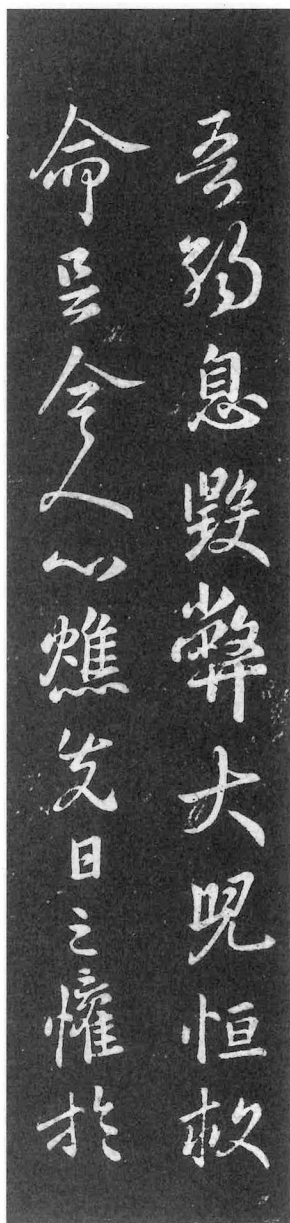
強
かぜい

小学上級部課題

節電
する

小学下級部課題

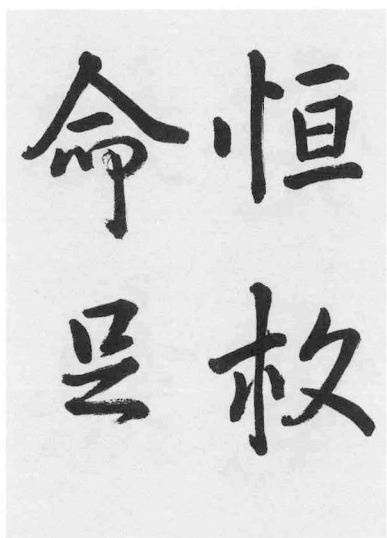
れつ



課題参考

映華臨

出品規定



● 「恒救命。足」

（恒に命を救い、人をして心燹せしむるに足る。）

（半紙版）に書き無記名にて出品のこと。

（但し裏面左下に鉛筆で記名、支部名、規定部段級も記入のこと）

● 級位を定めず毎月ABC D級の順位をつける。

● 規定以外の場所に書いた場合やオモテに記名した場合は没書とする。

● 研究出品を期待します。